

鳴瀬川総合開発の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
鳴瀬川総合 開発事業	宮城県 加美郡加美町	平成4年度～令和18年度	約1,450億円 約1,450億円	<ul style="list-style-type: none"> 今後も引続き社会経済情勢等の変化を考慮し、柔軟に対応すること。 基本計画が策定されて以降、物価上昇や働き方改革の全面適用等、社会経済情勢が大きく変化しており、今後、事業計画(総事業費・工期)に与える影響を精査していくことを確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度から付替国道工事に着手し、工事が順調に進捗していることを確認した。 工事着手に向けた用地調査、ダム本体関連、付替道路等の調査・設計が順調に進捗していることを確認した。 令和5年度までの執行額について確認した。 約262.6億円 進捗率 約18.1% 工事の実施において、周辺の地域住民に対しても引き続き必要に応じた安全対策を実施すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 用地取得、工所用道路の施工が本格化していることを確認した。 令和6年度から仮排水トンネル工事に現場着手し、工事が本格化していることを確認した。 本体工事着手に向けた用地調査、ダム本体関連・付替道路等の地質調査、設計を継続して実施していくことを確認した。 地元関係者と連携し、地域振興の取り組みを支援していくことを確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> コスト削減については付替道路の設計及び施工計画の見直し、工程監理については用地取得に関する説明会や所内の工程会議の実施、生産性向上についてはBIM/CIM活用の取り組みを確認した。 働き方改革を考慮しつつ、最新の知見、新技術の活用、ICT技術を活用した設計・計画・施工等を設計段階から盛り込み、安全面も考慮した品質確保及びコスト削減ができるよう引き続き工夫していくこと。